

令和元年度 研究について

【鳥取大学附属学校 4 校園共通テーマ】「いま伸びる力とあと伸びる力を育てる」

研究主題：「未来へつなぐ教科・領域の授業づくり」(3年次)

グローバル化，情報化，AI 化などの急速な進展により，これからの未来は，ますます予測困難な社会が予想される。そのような環境の中で，正解のない問題に粘り強く対応していく力や生涯にわたって学び続ける力を確かに身に付けておくことは必要不可欠であると考え。そのような背景のもと掲げられた 4 校園の共通研究主題「いま伸びる力とあと伸びる力を育てる」につなげる研究を進めている。

本校は，研究主題「未来へつなぐ教科・領域の授業づくり」を掲げ 3 年次を迎えた。1 年次は，学習指導要領の改訂を見据えて，各教科・領域における学びの本質に迫るプロセスに着目した授業展開を提案した。2 年次は，未来に向けて，子どもたちがよりよく生きていくための教科・領域の学びのプロセスとは何かを追究した。活動とリフレクションを重ねることで，質の高い授業づくりを実感している。

3 年次にあたる本年度は，学びのプロセスが保障する力とは何かをより明らかにしていきたい。そして，教科・領域の学びの中で，今のびを実感することが繰り返されれば，やがて教科領域の学びを超えて，生き方にまで響く大きな力になると期待する。

有用性のある授業づくりを提案し，モデル校としての役割を広く果たしていきたいと考える。

本年度の取り組み等につきましては，ホームページでお知らせしていきます。

3 年次である令和元年度の研究の概要につきましては，別ページをご覧ください。

(研究主任 杉谷 義和)